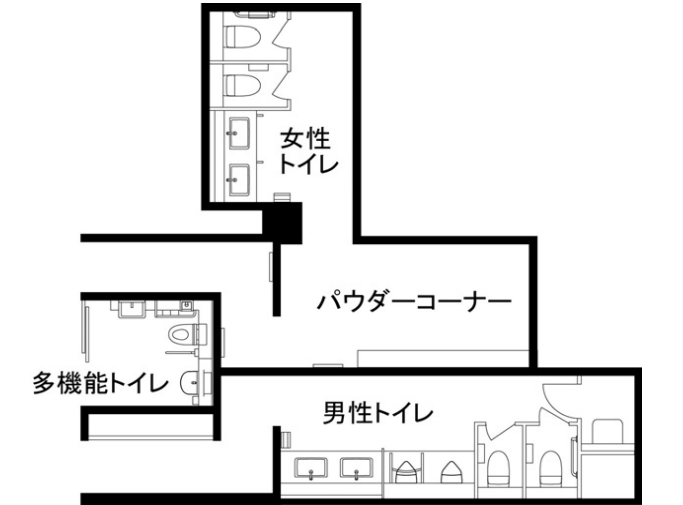


外観



地下1階、地上9階の新2号館は、遮光効果・省エネ効果のあるテラコッタルーバーを外観に使用。

1F 図面

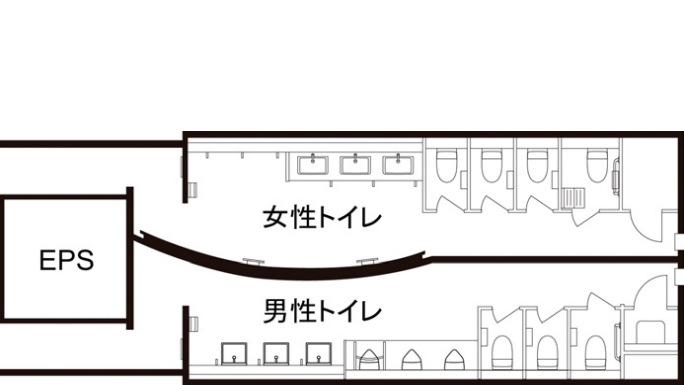


1F 多機能トイレ



エントランスホールのある1Fの多機能トイレには、使いやすさを考慮してRESTROOM ITEM 01多目的トイレバックを採用。

5F 図面



1F トイレ入口



サインはシンプルなオリジナルマークにすることで、色分けをしなくてもわかりやすい表示となっている。

1F 女性パウダーコーナー



休憩スペースの役割も兼ね、ソファや凝った照明器具を採用。天井を高くすることによって、トイレであることを忘れさせる空間に。

5F 女性トイレ全体



主に3学科が使用するため混雑時でも多くの学生が使用できるよう、洗面コーナーとパウダーコーナーを併設し、全体の身だしなみチェックの際に必要な全身鏡を採用した。

5F 女性大便器ブース



すべての大便器ブースには4.8Lのウォシュレット一体形の節水便器を標準仕様とし、女子トイレには音姫（擬音装置）も設置。着替えができるように手すりの設置された大便器ブースに、フィッティングボードを採用した。

1F 女性トイレ全体



動線確保のため、大便器ブースの扉は手前側を内開き、奥側を外開きとした。荷物を持って移動することが多い学生のために、荷物配慮としてカウンター下にフックを設置。

1F 男性トイレ全体



清掃性に配慮し、壁掛式低リップタイプの小便器を設置し、学校側のこだわりでもあるターゲットマークを貼り付けた。

建築概要

名称	中央大学後楽園キャンパス新2号館
所在地	東京都文京区春日
施主	学校法人 中央大学
設計	大成建設株式会社一級建築士事務所
施工	大成建設株式会社
竣工年月	（新築）2011年7月

水まわりの特長

<新築の経緯>
創立125周年を迎えるにあたり、さまざまな時代のニーズや社会の負託にこたえることを目的に「知の創造施設」として新たに2号館を建設。理工学部都市環境学科・精密機械工学科・生命科学科の他、先端科学技術センター・中央大学高等学校専用教室・アリーナ等を設置。常に高いパフォーマンスと利用効率を発揮するため、耐震性などの技術的工夫や、遮光に有効なテラコッタルーバーを外観に使用する他、省エネルギーへの配慮がなされている。

<トイレの特長>
学校側から「限られた空間でのアメニティー向上」をリクエストされ、男性トイレは“より機能的に”、女性トイレは“空間的に豊かに”を基本としてレイアウトした結果、デザイン性と快適性とを両立させたトイレ空間となった。器具には省エネルギーの配慮より、4.8Lの節水便器・自動水栓・人感センサーの照明を採用している。また、入口正面に鏡を設けるなど死角のない空間とし、男女のトイレ入口やすべての女性トイレブースには非常用ベルも設置し防犯面に配慮している。